

取付・取扱説明書

部品番号

◆コペン（L880K）

66501-B080

はじめに

この度は、D-SPORT製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品の取付、取り扱いについての要領と注意を記載してあります。安全に正しく装着していただくために、装着作業前にこの取付・取扱説明書を最後までお読みいただき、装着上の注意事項、本製品の性能などについて充分にご理解の上、正しく使用していただくようお願いいたします。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

ご使用になるお客様へ

- お客様、または第三者が、この製品の誤った取り扱いや、誤ったご使用によって受けられたいかなる損害について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

警告

- 本製品の車体への組み付けは、必ず資格のある認証工場で行って下さい。
- 車種別専用設計になっておりますので、適応車種以外の車両には絶対に使用しないで下さい。
- 本製品を改造しての取付けは絶対に行わないで下さい。

※組み付け不良により発生した破損事故等について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

組み付け後の注意事項

注意

- 安全且つ快適にご使用いただく為に、日常点検を実施してください。
- 日常点検または走行中に異常、異音等が有る場合は、速やかに資格のある認証工場にご相談いただき、適切な処置を施してください。
- 本製品取付後の慣らし等は特に必要ありませんが、ドライバーが慣れるまで、しばらくの間は急ハンドル、急ブレーキ等の急激な操作はお控えください。

※経年変化による、外傷や機能上のクレームには応じかねますのであらかじめご了承ください。また、違法改造車輛への組み付けにより、もしくは日常点検を怠り発生した破損事故について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

販売店の方へ

組み付け作業上の注意

本製品の取付作業は、下記の事項に注意して、自動車メーカー発行の整備手順書に基づいて行ってください。

注意

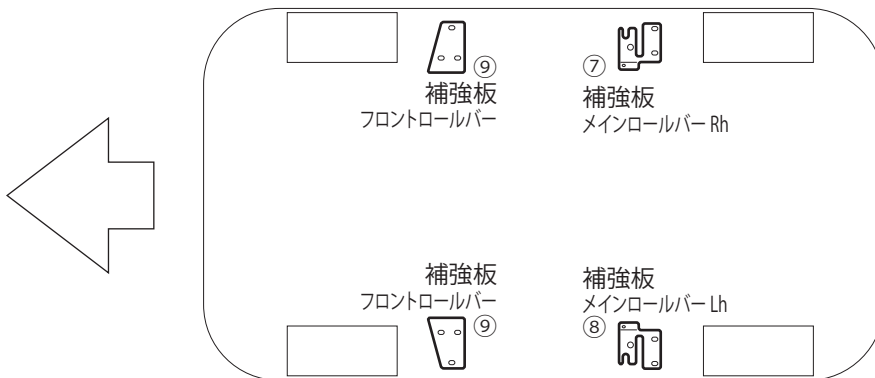
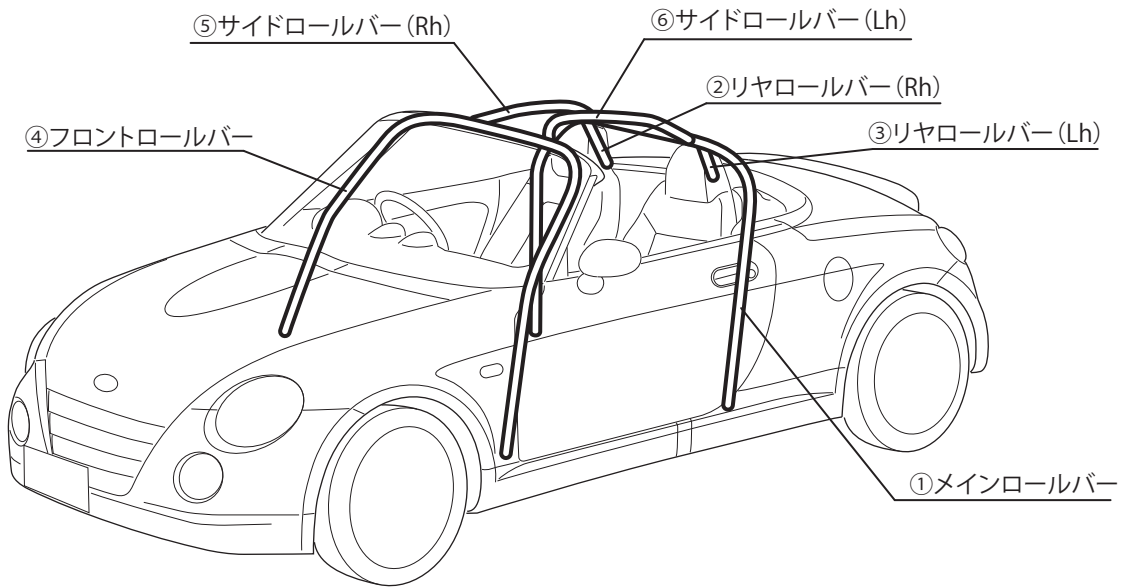
- 取付作業の前に装着車種と適合しているかどうか確認してください。
- 落下させる等の乱暴な扱いは絶対に避けてください。
- 取付作業の際は、エンジンを停止させ、パーキングブレーキをかけ、車輛が確実に固定されていることを確認してから作業を行ってください。
- 取付作業の際に、リフトを用いる場合は、メーカー指定のジャッキポイントにて行ってください。ガレージジャッキを使用する場合は必ず平らな場所にリジッドラックで車両を固定してください。
- 車体に穴をあける際には、穴をあける位置や裏側に配線や配管等、部品が無いことを確認してからドリル等の専用工具を使用して作業を行ってください。配管、配線等、部品が有る場合は部品を取り外すか、又は移動をして部品が破損しないよう十分に気を付けて穴開け作業を行ってください。
- 穴をあけた場所には、サビ止めを施してください。
- 穴をあけた場所には、シール材等で雨漏り保護を施して下さい。
- 取付後は全てのナットやボルト等のネジ類が整備手順要領に従って正常に締め付けられているか、また、本製品と車体側の部品が接触していないか等、十分確認してください。

構成部品

※作業をはじめる前に構成部品がそろっているか確認してください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	メインロールバー	1	⑨	補強板 フロントロールバー用	2
②	リヤロールバー Rh	1	⑩	ボタンヘッドボルト M10×45	6
③	リヤロールバー Lh	1	⑪	平ワッシャー M10用	6
④	フロントロールバー	1	⑫	ナイロンナット M10用	6
⑤	サイドロールバー Rh	1	⑬	六角ボルト M8×25	12
⑥	サイドロールバー Lh	1	⑭	スプリングワッシャー M8用	12
⑦	補強板 メインロールバー Rh用	1	⑮	平ワッシャー M8用	12
⑧	補強板 メインロールバー Lh用	1	⑯	フランジナット M8用	12

ロールケージ各部名称



取付要領

- 本製品の取付に際して脱着する純正部品は、自動車メーカー発行の整備手順書に従い作業してください。
- 本製品の取付に際して脱着する純正部品は、紛失または傷など付かないように保管してください。

1. アクティブトップを全開させます。
2. バッテリーのマイナス側端子を取り外します。
3. 運転席、助手席を取り外します。
4. クォータートリムアッパーパネル及びロールオーバーバーを取り外します。
5. フロアカーペットをめくり各ロールバーを室内に入れ、仮組みをします。

⚠注意 ロールバーの仮組みをした時点で、バッテリーのマイナス側端子を取付け、アクティブトップを全開させて各ロールバーと車体との干渉や配管、配線類との接触が無い事を確認して下さい。

6. 取付け位置を確認し、穴を開ける位置(12ヶ所)に印を付け、アクティブトップを全開にして各ロールバーを外しロールバーパットを巻きます。

※穴位置に印を付ける際には、補強板を車体に合わせ補強板の穴位置の確認を行って下さい。

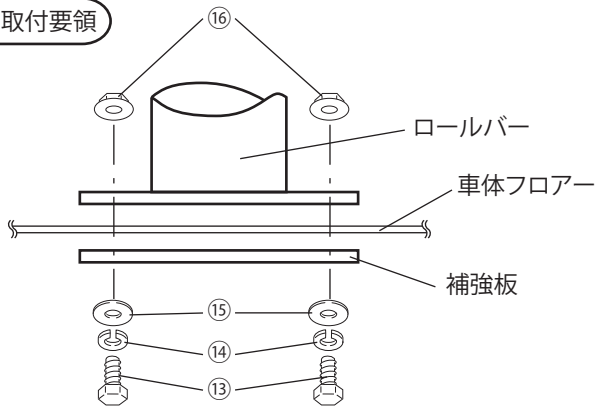
7. バッテリーのマイナス側端子を取り外し、印を付けた位置にドリル等の専用工具を使用し、9mm程度の穴を開けます。

※メインロールバー助手席側のフロア裏側には燃料配管が通っています。穴開け作業は配管を破損しないよう行って下さい。

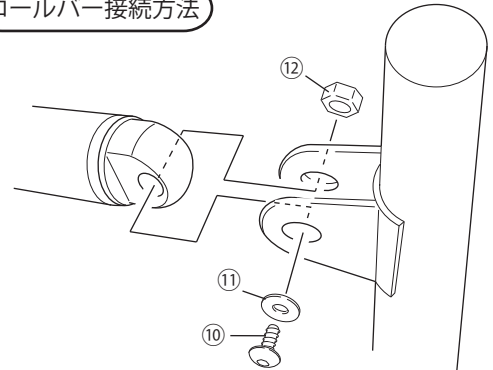
⚠注意 穴開け作業の前に、室内及びフロア裏側の穴開け位置の付近に配管、配線等、部品が無い事を確認して下さい。配管、配線等、部品が有る場合は部品を取り外すか、又は移動をして部品が破損しないよう十分に気を付けて穴開け作業を行って下さい。

8. 各ロールバーを室内に入れ、仮組みをします。
 9. クォータートリムアッパーパネルをリヤロールバーに合わせ切削加工します。
 10. 各ロールバーをフロアに、付属の補強板をフロアに合わせ付属のネジ類を用いて仮止めします。
 11. ロールバーの位置を調整し全てのネジ類を増締し確実に固定します。
 12. フロアカーペットを元に戻し、取り外した純正部品を取付ます。
- ※各ロールバーのフロア取付部に位置する部分のフロアカーペットをハサミ等でカットします。

フロア部取付要領



ロールバー接続方法



リヤロールバー部取付要領

